

## 2018年度教育交流・研究等助成事業

### 第7回教育交流ホームステイ実施要項

公益財団法人日本中国国際教育交流協会

#### 【ホームステイ事業の実施にあたって】

中国人等外国人日本留学生は、年々増加しているとはいえ、日本を理解し、日本と母国との友好を担える人材の必要性は、今後とも増大していくことと考えられる。なかでも中国から日本に留学している学生のほとんどは、日本語学校に通学していると思われるが、特に入学初年度は、語学力も十分でなく、学業のみならず生活面でも困難に直面している学生も多い。こうした留学生の語学力の向上をめざし、日本をより良く理解する人材を育成するために、教育交流・研究等助成事業としてホームステイ事業を実施するものである。

#### 【事業計画との関連】

2018年度事業計画、教育交流・研究等助成事業、「教育交流・研究等助成事業として、中国人留学生の日本語学習の一助として、日本家庭でのホームステイ受入れを検討します。」が第32回理事会で議決されている。

#### 【概 要】

1. 名 称 第7回教育交流ホームステイ
2. 目 的 中国人留学生の日本語学習の一助として、日本家庭でのホームステイを体験し、ホスト先との交流を通して、日本語の語学力を磨き、日中両国の友好の礎を担う人材を育成することを目的とする。
3. 事業の性格 教育交流・研究等助成事業として、協会がホームステイ受入を実施するにあたり、参加学生の意識、実態に造詣の深い団体の協力が不可欠である。この必要から中国留学生の実態に熟知しているフジ国際語学院の協力を得て、実施することとした。
4. 期日・期間 2018年8月3日(金)～5日(日) (2泊3日)
5. 受入先など 協会所属の会員団体及び個人及び友好関係にあるものから協会が選定する。
6. 参加資格 ホームページ、会報にて募集を行う。  
(※日本語を学習している日本留学生で、所属先などからの推薦があるものを考慮する)
7. 定 員 7名以内
8. 費 用 予算は助成費から支出する。  
参加費は参加者から20,000円を徴収する。  
交通費、宿泊代、体験費用等は協会が負担する。  
ホームステイ先には、一律30,000円を支援する。
9. 内 容 日本語体験、教育体験、文化体験、地域体験等  
(過去6回の取り組みを参考にホームステイ先にお問い合わせする。)
10. 報 告 参加者は、報告書を提出する。(1600字程度のレポート)
11. 当面の日程 6月 趣旨説明とホスト受入依頼  
7月 参加者選考・決定 受入準備
12. その他 旅行保険費用は協会が負担。
13. 日程あらまし  
8/3 東京集合～ホスト先へ      8/4 終日ホームステイ  
8/5 交流会～解散